



高原の自然館ニュースレター

# 苅尾電波塔

第 65 号

2009.6.1

高原の自然館

苅尾（かりお）とは、広島県北広島町芸北にある山の名前です。

一般には臥竜山として知られていますが、地元の人たちは親しみをこめて「かりお」の名前をつかっています。

## も く じ

### お知らせ

- ー『苅尾 17 号』の原稿を募集

### 活動報告

- ー大潰山の春植物観察会
- ーブナ林の野鳥観察会

### 観察会案内

- ー龍頭山の野鳥観察会
- ー聖・高岳の植物観察会
- ー苅尾の昆虫観察会
- ー霧ヶ谷湿原の植生モニタリング 夏

## お し ら せ

- 『苅尾 17 号』の原稿を募集しています

西中国山地自然史研究会の会報『苅尾』の原稿を募集しています。内容は西中国山地の自然や動植物に関する情報や自然に関わる活動報告、自然賛などで、600～1600 字程度にまとめてください。今回は草原の特集を組む予定です。雲月山や千町原など、草原にまつわる記事があれば、ぜひご投稿ください。写真を大歓迎します。あなたのみつけた小さな発見を、会員のみなさんにも伝えてください。

## 観 察 会 報 告

### ●大潰山の春植物観察会

開催日時:2009年5月9日(土) 9:30

講師:佐久間智子

朝からお天気も良く、観察会にはもってこいの日和となりました。集合場所の大佐スキー場には18名の参加者が集まり、講師の紹介、行程の確認をして、登山道がある場所へと移動しました。今日登る大潰山は、かつて炭焼きが行われており、人の手が入っていた里山でした。現在は林の遷移が進んでいますが、里山ならではの春の植物が観察できるだろうという佐久間先生のお話から観察会は始まりました。登山口ではイヌブナが咲いており、ブナとの違いや、生息環境のお話を聞きました。なかなか見ることもない、イヌブナの小さな花がかわいらしかったです。オオタチツボスミレ、チャルメルソウ、ナツトウダイ、ギンリョウソウなど、ひとつひとつの植物をていねいに観察し、ゆっくりと登山しました。途中で、ミソサザイ、ツツドリ、ゴジュウカラの鳴き声も聞くことができました。山頂付近ではダイセンミツバツツジが見頃を迎え、キレイに咲いていました。頂上でお弁当を食べ、休憩し、記念撮影をしました。見晴らしが良く、掛頭山や臥竜山も見えました。その後、ニオイタチツボスミレの匂いを確かめたり、クマ笹を見つけたりしながら下山しました。最後のまとめで、今日観察した植物の種類を確かめると、30以上もありました。たくさんの植物を観察し、いい汗をかいた観察となりました。別の時期に登山しても楽しめそうです。[ ころのやよい ]



イヌブナの説明から観察会はスタートした。



オオタチツボスミレを観察中。



落ち葉にかくれていたギンリョウソウ。「少しだけ観察させてね」。





エゾユズリハが花を咲かせていた。雄花と雌花があるので、違いを観察した。



大佐スキー場で、最後のまとめをして解散した。



大潰山の見所のひとつ、ダイセンミツバツツジ。

### 【みなさんの印象に残った物】

「鳥の鳴き声の説明が良かったです。」「樹上のヤドリギは見ていたが、今日、目の高さの幹にヤドリギの発芽まもないものを見て印象に残った。」「気持ちのいい山歩きができました」「アケボノスミレは始めて見ました」「アケボノスミレ・ダイセンミツバツツジとキシツツジの混生」「ダイセンミツバツツジの紅紫色」「ダイセンミツバツツジがもう少しだなと思いました」「ヤドリギ、スミレとを教えて頂き、帰って整理したいと思います。」「ツツジ」「スミレの種類を教えてもらったこと。木の色がいい。」「カラスシキミ」「たくさんの花を見ましたが、クマダナを始めて見ました」「クマダナと爪あと」

### 【参加したみなさんの感想（抜粋）】

「3度目の大潰山山頂。ミツバツツジの花盛には出会えない。」「ミツバツツジが少し早かったようで残念」「芽、いろいろな芽があるのが楽しかったです。」「植物の特徴をいろいろな切り口から聞けてよかった」「やっぱり山を歩くのはいいですね」「暑かったですね。午後の下りが少し私にはきつかったけど、本当に楽しかったです。」「天候に恵まれ楽しく大潰山に登れて良かったです」「普段の山歩きでは見れない木や草の花、特に木の花」「暑かった」「とても楽しく勉強になりました」「ゆっくり歩いて」「植物についての詳しいお話が聞けたこと、じっくりループを見られたこと。動物に詳しい方が同行してくださったことが良かったです。」



山頂で恒例の記念撮影。



## 観 察 会 報 告

### ●ブナ林の野鳥観察会

開催日時:2009 年 5 月 24 日(日) 5:00

講師:上野吉雄

さすが人気の春の野鳥観察会です。早朝にもかかわらず,当日飛び込み参加も含め,35名の観察会となりました。すこし霧がかかり,あいにくの天気でしたが,思ったほどの冷え込みもなく,たくさんの鳥がさえずっていました。開会挨拶途中からはお目当てのアカショウビンの声も頭上付近でよく聞こえ,みんな「どこだろう」と声の主を捜すのに必死でした。そして,キビタキを見つけ,ツツドリに托卵される話を聞きました。マミジロがよくさえずっていて,図鑑の写真で名前の由来など聞きながら,「キョロイ」と一声ずつ鳴くこと,雌雄両方が鳴くこと,ミミズをたくさんくわえて巣へ運ぶことなどを詳しく話していただきました。ミソサザイも目の前の枝先でさえずる姿を,ゆっくり見ることができてよかったです。霧のせいもあり,オオルリは高い枝先でおなかの白さが目立つばかりでしたが,しっかり見ることができました。ヒガラが小枝をチョンチョン飛びわたるのも確認できました。4人の小学生の参加者も,たくさんの鳥声と,先生からの説明を聞くことができて楽しかったようです。時々雨も降り出したりと,下り坂の天候でしたが,8時までなんとか,無事観察会を楽しむことができました。終了後の読み合わせで18種の鳥を見たり,声を聞いたりしたことが確認できました。[やなぎざきのみこ]



ミソサザイの声が聞こえるものの,姿が見えず。みんなで待つのもまた楽し。



チョロロロ・・・とにぎやかにさえずっていたミソサザイ。



上野先生の説明を熱心に聞く小学生たち。



わからない鳥は即図鑑で調べる。取り合いをしつつも,仲良し小学生組。



途中、雨に降られてしまったが、植物にとっては恵みの雨。



霧が出て来て、幻想的な森の風景に、参加者は鳥を待つ。



双眼鏡を覗くのも上手になってきた。

### 【みなさんの印象に残った物】

「アカショウビンの鳴き声(7)」「小さな鳥なのにミソサザイの鳴き声」「キビタキ、ミソサザイが見れたこと」「ミソサザイの声(4)」「キビタキが長く見れた」「ガスのかかった場合の鳴き声」「マミジロを目視できたこと」「たくさんの鳥の声が聞けたこと」「小鳥のさえずり」「鳥の鳴き声、森の雰囲気」「さえずりの多さがよかった」「ミソサザイの口が大きかったこと」「キビタキ、ミソサザイが近かった」「アカショウビンの声が良く聞こえたので安心」「今年は遅れてたアカショウビンの声が多く聞けて良かった」

### 【参加したみなさんの感想(抜粋)】

「色々な鳥の鳴き声が聞けて楽しかった」「早朝ブナ林の中で色々な鳥の声が聞こえて大変良かったです」「観察会は初めてで、野鳥の説明など聞いてとても良かったです」「開始時間をもっと早く」「ミソサザイが近くで見ることができて良かったです」「晴れてほしかった(仕方ない)」「雨がどうなることかと思ったが、行いのいい人ばかりだった?」「色々な鳥の声が少し聞き分けるようになったかな?」「オオルリの声がよく聞こえた」「楽しかったです」「臥竜山の環境の良さ」「初めて参加して、よく聞く鳴き声がどの鳥かわかり感動してます」「何かと天候も持ったし、鳥の姿もよく見られたので、楽しかったです」「雨がすぐに上がって良かったです。霧が濃いのが少し残念」「楽しかったです」「楽しくすごせました」「アカショウビンが見えなくて残念でした」「「防寒」の正確な意味を理解していなかった。埼玉から来るととても寒かった」「多数参加がよかった」「人が多くても鳥は鳴いてくれるでうれしかった」「バードソングがにぎやかでよかった」「霧の中でのバードソングが多く、良かったです」



## 観 察 会 案 内

観察会に参加される時には、次のようなものを持参してください。カメラ、双眼鏡、ルーペ、図鑑などもあれば、楽しいと思います。

**基本セット**：山を歩ける服装、雨具、飲み物、おやつ、筆記用具、メモ帳

**作業セット**：作業ができる服装、長靴、軍手、雨合羽、飲み物、おやつ

.....

### ● 龍頭山の野鳥観察会

開催日時：2009年6月13日(土) 6:00

集合場所：道の駅 どんぐり村

講師：上野吉雄

準備：基本セット、双眼鏡

定員数：30名

参加費：一般＝300円

賛助会員＝100円

正会員・中学生以下＝無料

今年で3回目となる豊平の龍頭山でのバードウォッチングです。山道は歩きやすいコースなので、お子さんにもおススメです。鳥の鳴き声を聞いたり、姿を見たりと、歩けばたくさんが発見があるはずですよ。

### ● 聖・高岳の植物観察会

開催日時：2009年6月14日(日) 9:30

集合場所：聖湖堰堤

講師：斉藤隆登

準備：基本セット、お弁当

定員数：30名

参加費：一般＝300円

賛助会員＝100円

正会員・中学生以下＝無料

今回初めてとなる観察会です。聖・高岳を縦走しながら、植物の観察をします。天気がよければ、高岳からの展望が楽しめます。アップダウンが多いルートですので、体調を整えておこしてください。

### ● 苅尾の昆虫観察会

開催日時：2009年6月20日(土) 17:00

集合場所：高原の自然館

講師：清水 健一・岩見 潤治

準備：基本セット

定員数：30名

参加費：一般＝300円

賛助会員＝100円

正会員・中学生以下＝無料

臥竜山での昆虫観察会です。夕方より、ライトトラップをしかけ、昆虫が来るのを待ちます。ブナ林に集まる昆虫をじっくり観察しましょう。防寒・防虫をしっかりとお願いします。

### ● 霧ヶ谷湿原の植生モニタリング 夏

開催日時：2009年6月27日(土) 9:30

集合場所：高原の自然館前

準備：作業セット

定員数：30名

今年で自然再生事業の工事が終了する霧ヶ谷湿原の植生を調査します。工事後、どのように植生が変化していくのか、研究会でデータを取り、霧ヶ谷湿原を見守っていきましょう。観察会とはまた違った視点で植物を見ることが出来ますよ。初心者の方も大歓迎です。

自然館の近くにある水口谷湿原を、カメラを持って歩くのが、近頃のお気に入りの時間です。入り口付近では、アズキナシが見事に咲いています。また、サワフタギのフサフサしたかわいらしい花も近くで見ることができます。木道を歩くと、カンボクも咲き始め、ギンリョウソウやマムシグサにも出会えました。ひとつひとつの花と向き合いシャッターを切ると、花たちの物語が見えるような気がします。(この)

記事に関するお問い合わせ、観察会のお申し込み先  
(ご意見・ご感想もお待ちしております)

高原の自然館 (こうげんのしぜんかん)

〒731-2551 広島県山県郡北広島町東八幡原 119-1

tel. & fax : 0826-36-2008

<http://shizenkan.info/>

[staff@shizenkan.info](mailto:staff@shizenkan.info)